



国際ゾンタ26地区(日本)

手を取り、心を繋ぎ、ゾンタのバトンを次世代へ!

シカゴに本部を置く国際ゾンタの活動を担うのは、世界64か国32地区1,068クラブ25,000人の会員です。日本単一で構成されている26地区は4つのエリアに分かれています。統括にはガバナー、副ガバナー、会計、書記があたり、エリアはエリアディレクター(AD)が担当します。

日本で初めてのゾンタクラブである東京Iゾンタクラブが誕生したのは1961年。以来60年余、国内のクラブは44を数え、NGOとして国連経済社会理事会に諮問的資格を持つZonta International(以下国際ゾンタ)のもと、アドボカシーと奉仕を2本の柱に、女性と少女のためのより良い世界を築く活動を展開しています。事業の収益は、国際ゾンタや26地区のプロジェクト、また、そのクラブのある地域での奉仕活動に使われます。

2024-2026期は、“手を取り、心を繋ぎ、ゾンタのバトンを次世代へ!”を地区のスローガンに掲げ活動しています。会員だけでなく、目標を同じくする個人や団体とも、手を取り共に目標に向かい、心を繋いで深い信頼関係を築き、ゾンタの理念や価値観を次の世代に伝え続けるという使命感をもって活動することで、「女性と少女のためのより良い世界を築く」ために、地域社会に影響を与え、好ましい変化を起こすことを目指しています。

私たちは、一緒に活動して下さる仲間を求めています。関心がおありの方は<d26lt-governor@zonta-d26.jp>まで。

日本の44クラブ

エリア1: 仙台I 函館 札幌II 盛岡 札幌IRIS 秋田 福島 山形 (8クラブ)

エリア2: 東京I 横浜 東京II 岐阜 松本 名古屋SORA かながわ

横須賀 東京III 群馬 山梨 三重 東京GRACE

横浜SAKURAゾンタe-クラブ (14クラブ)

エリア3: 大阪I 京都I 京都II 福井 奈良 大阪II 和歌山 大津 奈良万葉

金沢 福井FINE (11クラブ)

エリア4: 徳島 鳴門 岡山 高松 沖縄 北九州 フェニックス神戸

安芸コスモス 姫路 SEN姫路 福岡 (11クラブ)

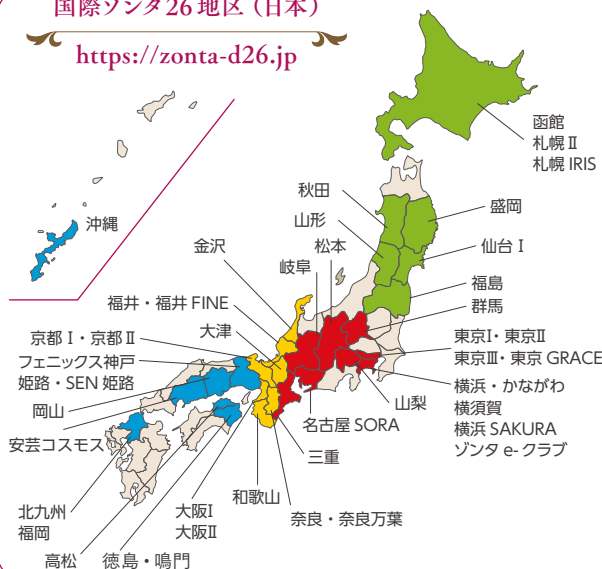
日本のZ&GZクラブ (Zクラブは高校生、GZクラブは大学生)

若い時代からゾンタの理念を学ぶために

北星学園女子中学高等学校Z・日本航空高等学校Z・啓新高等学校Z・兵庫県立姫路工業高等学校Z (4クラブ) 恵泉学園大学GZ・奈良大学GZ・くらしき作陽大学GZ・兵庫県立大学GZ・姫路大学GZ・松本大学GZ・西南女学院大学GZ・中部学院大学GZ・高松大学GZ・宮城学院女子大学GZ (10クラブ)

国際ゾンタ26地区(日本)

<https://zonta-d26.jp>



国際ゾンタ26地区 2024-2026版



女性と少女のためのより良い世界を築く

手を取り、心を繋ぎ、

ゾンタのバトンを次世代へ!

26地区 2024-2026期

ガバナー	和田津 美智代 (鳴門) d26governor@zonta-d26.jp
副ガバナー	矢崎 和喜子 (東京II) d26lt-governor@zonta-d26.jp
会計	森 かおる (SEN 姫路) d26treasurer@zonta-d26.jp
エリア1AD	川村 隆枝 (盛岡) d26area1director@zonta-d26.jp
エリア2AD	清水 佳子 (かながわ) d26area2director@zonta-d26.jp
エリア3AD	佐佐木 アユ美 (金沢) d26area3director@zonta-d26.jp
エリア4AD	河邊 政恵 (北九州) d26area4director@zonta-d26.jp
書記	芝野 秀美 (鳴門) d26secretary@zonta-d26.jp

2024-2026

国際奉仕プロジェクト

プログラム	協力機関	米ドル
児童婚を終わらせるためのグローバルプログラム	UNICEF	1,500,000
気候エンパワーメント	UNFPA	1,000,000
LAAHA: 女性と少女のためのバーチャルな安全な空間	UNICEF	750,000

教育プログラム

名 称	プログラム	人数と金額
アメリカ・イアハート奨学金	ゾンタの会員であった女性初太平洋横断単独飛行に成功したアメリカを称え、航空関連や宇宙に関連する科学技術を専攻する女子大学院生へ授与	奨学金30名 1人あたり 10,000 米ドル
ゾンタ WIB 賞 女性ビジネス リーダーシップ賞	女性がビジネス界でイノベーションと影響をもたらすことを奨励する賞	国際賞10名 1人あたり 10,000 米ドル
ゾンタ STEM 賞	女性が STEM 分野での教育、キャリアの機会、リーダーシップの役割を追求することを奨励する賞	国際賞16名 1人あたり 10,000 米ドル クラブ賞 クラブによって異なる
ゾンタ YWLA 賞 若い女性の リーダーシップ賞	若い女性のボランティア活動への献身、ボランティアリーダーシップの功績、そして世界中の女性のエンパワーメントに対する貢献を称える賞	国際賞37名 1人あたり 5,000 米ドル クラブ賞 クラブによって異なる

国際ゾンタ

女性の地位向上をめざし、1919年アメリカ合衆国ニューヨーク州バッファローに設立されました。会員は、「女性の権利は人間の権利」の実現に向けて、すべての女性と少女に教育の機会があるように、ジェンダー平等のもと女性がさまざまな局面において意思決定に関わることが出来るように、また、女性と少女に対する暴力が根絶されるように、世界各地で活動をしています。

国際ゾンタは、国連経済社会理事会 (ECOSOC) の諮問資格を有し、諸会議への参加や提言を行ってきました。毎年ニューヨークで開催される、国連女性の地位委員会 (CSW) 等で、国連機関と共催でおこなうサイドイベントも含めて、ジェンダー平等の声を上げ続けています。

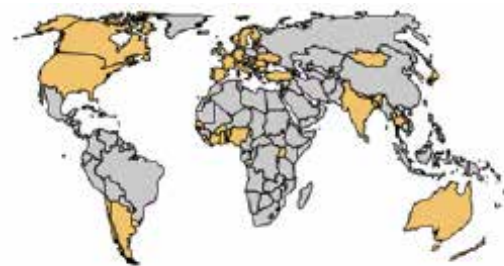
国際ゾンタのプロジェクト実施のための資金は、世界中のクラブや会員から寄せられる善意の寄付によるもので、「ゾンタ女性財団」によって管理されています。プロジェクトを通して、女性と少女のためのより良い世界を築くための活動に取り組む国際ゾンタの成果向上とともに認知度も上がっています。

サラ・トゥオミネン国際会長 (2024-2026期) は、ゾンタの未来、長期計画、アドボカシー活動に重点を置いています。ゾンタで最初の「気候変動に関する声明」を作成するリーダーとしてゾンタのアドボカシー活動に重要な役割を果たしました。弁護士として、"can do (やればできる)" を座右の銘とし、成果を上げるために常に努力と忍耐で目標を達成してきた経験から、未来を見据え強いリーダーシップを発揮しています。

国際ゾンタの目標「女性と少女のためのより良い世界を築く」を達成するため、前期から取り組んでいる長期計画を引き継ぎ、ゾンタの会員であることに誇りを持ち、社会から信頼される、持続可能な人権団体とすることを目指しています。

国際ゾンタは、次代を担う人たちを会員として歓迎いたします。ゾンタの使命を果たし、ビジョン実現のためにあなたもぜひ仲間になってください！

国際ゾンタ加盟国64ヶ国 (2025年現在)



● ZONTA COUNTRIES

国際ゾンタ

クラブ数 1,068

会員数 25,000 人

国数 64ヶ国

※2025年1月31日現在

国際ゾンタ本部

<https://www.zonta.org>

Zonta International 2024-2026

1200 Harger Road, Suite 330 Oak Brook, IL 60523 USA
+1.630.928.1400

国際会長	Salla Tuominen (Finland)
次期国際会長	Fernanda Gallo-Freschi (Italy)
国際副会長	Sandra Venn-Brown (Australia)
会計 / 書記	Souella Cumming (New Zealand)
理事	Margaret Akofo-Sowah (Ghana)
理事	Lia Bautista (Philippines)
理事	Christine Dersch (Germany)
理事	Unna Huh (Korea)
理事	Phillippa Jacobs-Lory (New Zealand)
理事	Ela Pandy (U.S.A.)
理事	Vivienne Shen (Taiwan)